

取扱説明書

DDL-R16S

DDL-R16C

セパレート・2ウェイ・スピーカーシステム

コアキシャル・2ウェイ・スピーカーシステム

68-12118Z63-A
Printed in China (Y-687)

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！
https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
<一般回線ご利用のお客様用>
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)
- <携帯電話等、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ>
TEL:048-662-6636
- 電話受付時間 9:30～12:00、13:00～17:30(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>



アルパイン株式会社
Designed by ALPINE Japan

保証書／アフターサービスについて

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪い時.....ます、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪い時.....お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店または下記の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

(SP) (平成19年9月1日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
<一般回線ご利用のお客様用>
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)
- <携帯電話等、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ>
TEL:048-662-6636
- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

営業所・販売名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア 仙台オフィス 札幌オフィス 仙台オフィス	022-239-5331 011-621-4485 024-925-3811	〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東3-3-3 〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル 〒963-9051 福島県郡山市喜久山町/山田字土布池11番5号	宮城県/山形県/秋田県/青森県/岩手県 北海道全域 福島県
北関東エリア 北关东オフィス 松本オフィス 新潟オフィス	048-664-7701 0263-26-0783 025-385-1360	〒931-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目7番2号 〒390-0847 長野県松本市信田1丁目3番7号オフィスGB205号 〒950-0208 新潟県新潟市江南区横越中央1丁目9番17号 103号室	東京都東北・西部/埼玉県/群馬県/栃木県 長野県/山梨県 新潟県
東関東エリア 茨城東オフィス 南関東エリア 南関東オフィス	03-5666-5226 045-541-7261	〒113-0061 東京都江户川区横越2-4-06-1 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地 アルプス電気横浜浜事所内5F	東京都東部/千葉県/茨城県 東京都中・南部/神奈川県/静岡県(大井川以南)
中部圏エリア 中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市東区猿子石3丁目108	愛知県/三重県/岐阜県/和歌山県 静岡県(大井川以西)/石川県/富山県/福井県
近畿圏エリア 大阪オフィス 中部圏エリア 広島オフィス	06-6386-4136 082-846-1175	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号 〒731-0137 広島県広島市安芸南区山本4丁目6番5号	大阪府/奈良県/和歌山県 広島県/山口県/島根県/鳥取県/徳島県/ 香川県/愛媛県
九州エリア 岡山オフィス 福岡オフィス	086-243-8257 092-627-4111	〒700-0945 岡山県岡山市新保 860番地 アリビオA号室 〒812-0853 福岡県福岡市博多区東平尾2丁目2番48号	岡山県/大分県/佐賀県/熊本県/ 鹿児島県/宮崎県/長崎県/沖縄県
アルパイン(京都販売)(株)	075-671-9400	〒601-8101 京都府京都市南区上烏羽黒町88-2	京都府/滋賀県
アルパイン(兵庫販売)(株)	079-293-3554	〒670-0976 兵庫県姫路市中央41-3 2F	兵庫県
マークエンタープライズ(株)	088-884-6800	〒761-6122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号	高知県

使用上のご注意

大音量で鳴らすとスピーカーが破損する場合があります。車外の音が聞こえる音量でご使用ください。事故・故障または、聴力障害の原因になります。

はじめに

ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。

- 接続は、車の電装系が理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 希望する取り付け位置に対してコードの長さが十分にあることを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店または、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 仕様及び外観は、改良の為に予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本説明書の取り付け情報は、平成19年11月現在の調査に基づく内容です。

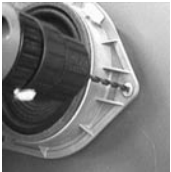
1. 準備する

- 1 構成部品を確認する。
構成部品一覧を確認してください。

- 2 車を安全で平坦な場所に停める。
パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

2. 取り付ける

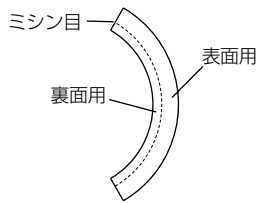
- 1 取り付ける前の注意
 - リベットの取り外し方法
電気ドリルを使用してリベットを取り外してください。
(φ4mm～φ4.5mmを使用してください。)



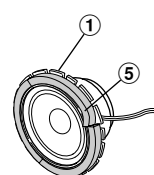
- ※リベットが回らないようにニッパーなどでリベットを押さえてください。
- ※作業は二人で行ってください。

●クッションの使用

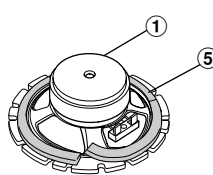
ミシン目に沿って切り離してください。



スピーカーフレームにクッション⑥の前面用を貼り付けます。

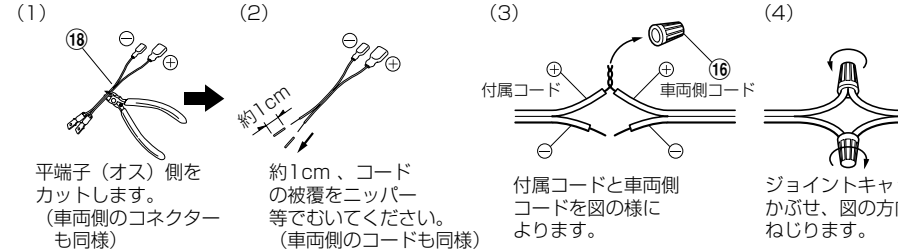


スピーカー裏にクッション⑥の裏面用を貼り付けます。

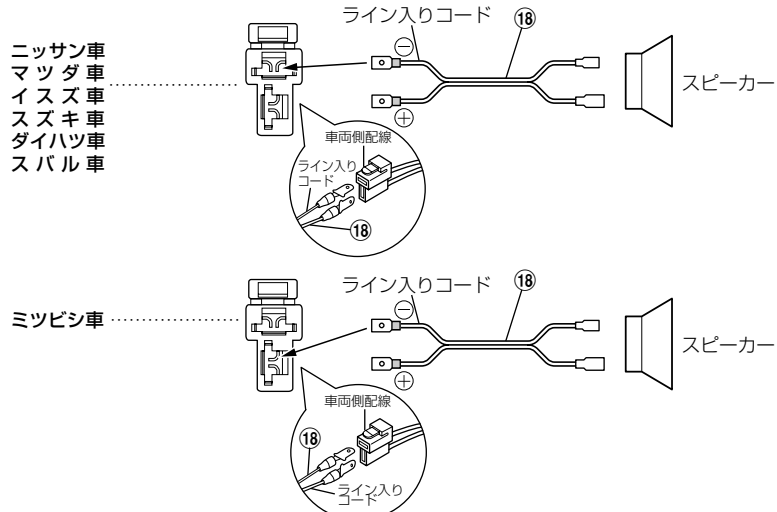


●ジョイントキャップの使用

付属のコネクターが合わない場合はジョイントキャップをご使用ください。車両側のコネクターの極性を切断前にお確かめください。

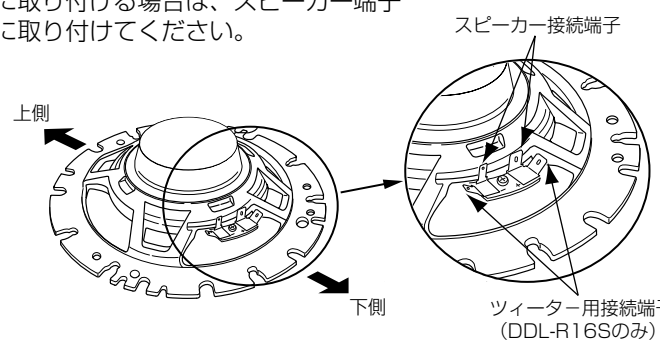


●車両側コネクター「T型タイプ」時の注意（平端子の極性）



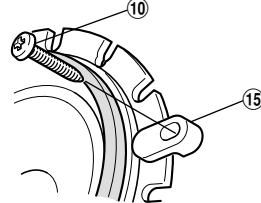
●スピーカー取り付けの注意

スピーカーをドアに取り付ける場合は、スピーカー端子が下側になるように取り付けてください。



●樹脂ワッシャーの使用

樹脂ワッシャーを使用する際は、スピーカーをしっかりと固定する様にネジを締めつけてください。



2 代表車種の取り付け例が記載してありますので、裏面をご覧ください。

裏面に掲載されていないクルマの取付け情報に關しましてはアルパインホームページ「車種別取付け情報」をご覧ください。

詳しくは、www.alpine.co.jp

3. 確認する

1 不自然な当たりがないことを確認する。

2 コード類を固定する。
突起部に当てたり、窓ガラスやドアの開閉時にコードを傷めないように注意してください。

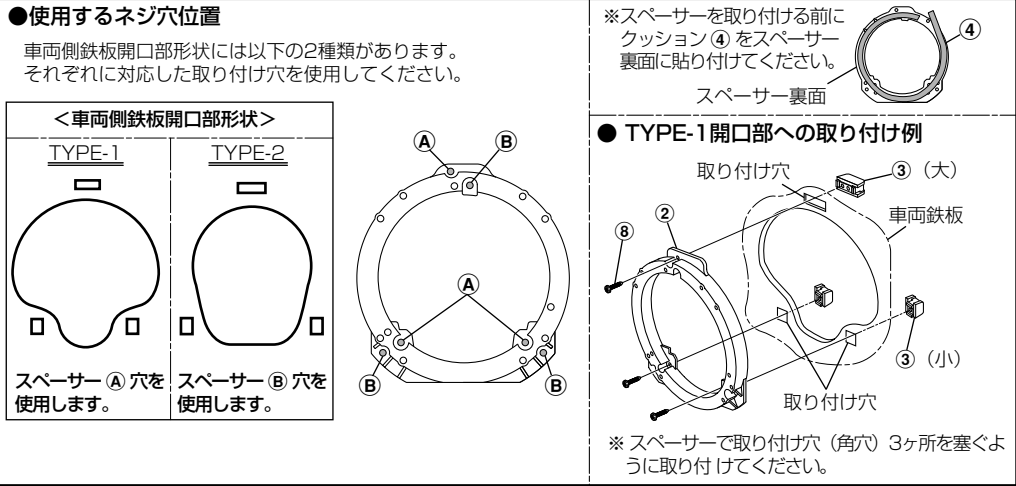
3 イグニッションキー／カーオーディオ電源をONにして、本機から音が出ることを確認する。

4 ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

構成部品一覧

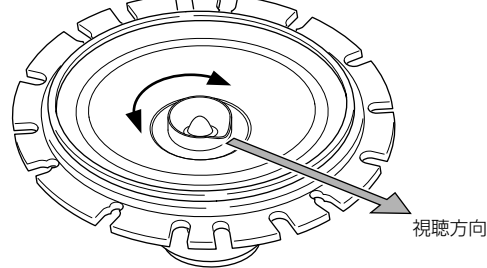
①	スピーカー本体 (ウーハー)	×2
②	スぺーサー (ホンダ用)	×2
③	スぺーサー用グロメット (ホンダ用)	(大) ×2 (小) ×4
④	スぺーサー用クッション (ホンダ用スぺーサー裏面用)	×2
⑤	スピーカー用クッション (スピーカー前面用/裏面用)	×6
⑥	M4×14mm	×6
⑦	φ4×16mm	×8
⑧	φ4×20mm	×6
⑨	φ5×16mm	×8
⑩	φ5×25mm	×8
⑪	φ6×20mm	×6
⑫	平ワッシャー (φ4用)	×8
⑬	平ワッシャー (φ6用)	×12
⑭	Uクリップ	×6
⑮	樹脂ワッシャー	×8
⑯	ジョイントキャップ	×4
⑰	変換コード (ホンダ用)	×2
⑱	変換コード	×2
⑲	コード固定用テープ (大) (DDL-R16Sのみ)	×2

スぺーサー（ホンダ用）の取り付け方法



ホーンツィーター指向性の調整 (DDL-R16Cのみ)

ホーン切り欠き部分を回転させツィーターの指向性を視聴方向へ調整することで、より自然でつながりの良い音響再生をお楽しみいただけます。



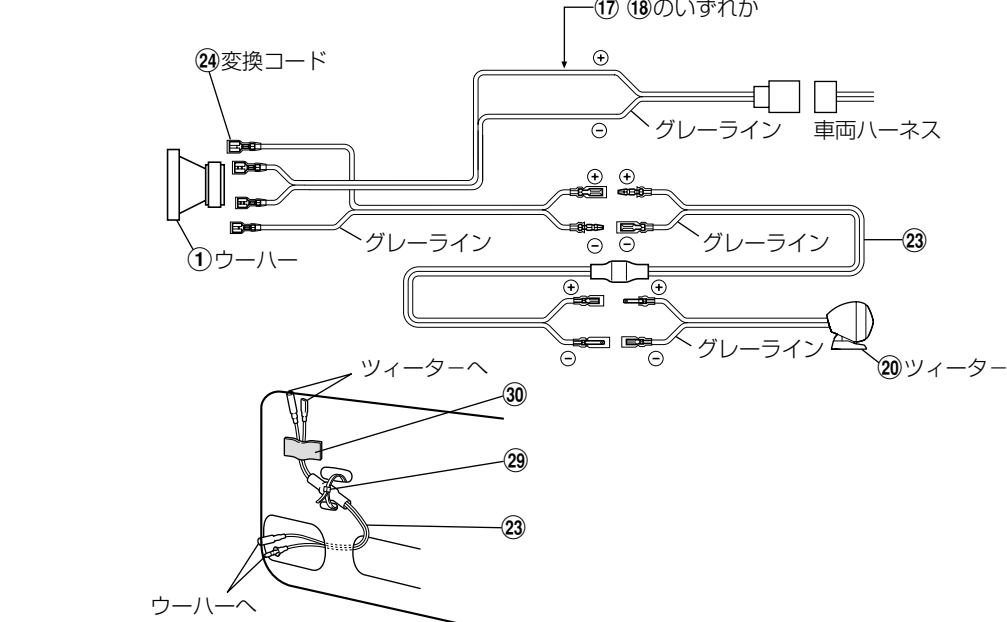
ツィーターの接続と取り付け方法 (DDL-R16Sのみ)

■付属品

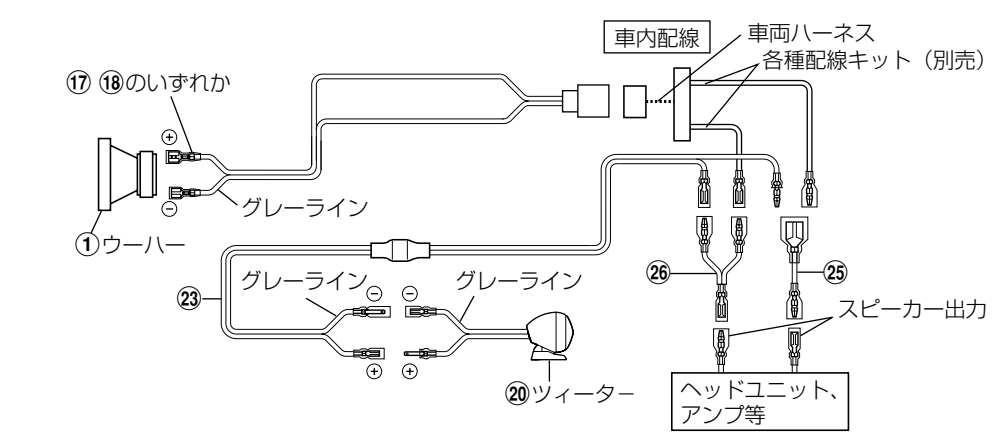
20	スピーカー本体 (ツィーター)	×2	26	分岐コード	×2
21	防振クッション (両面テープ付)	×2	27	平型スピードナット	×4
22	ブラケット	×2	28	φ4×16mm	×4
23	ネットワーク・コード	×2	29	コードクランプ	×2
24	変換コード	×2	30	コード固定テープ (小)	×2
25	分岐コード	×2	31	スラントスペーサー	×2

■接続方法

● ツィーターをウーハー部から配線する場合



● ツィーターをヘッドユニット、アンプから配線する場合

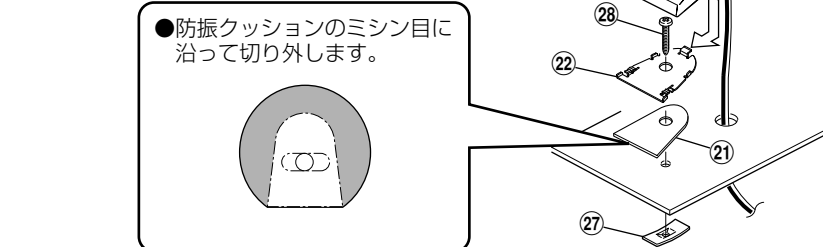




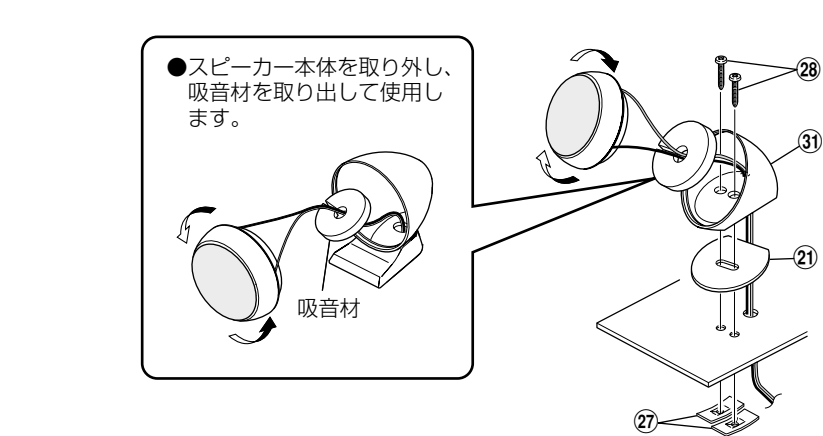
● 3WAY クロスオーバー機能を持つ当社ヘッドユニットで、3WAY システムとしてご使用の場合は、下記の設定内容を推奨いたします。
・ミッドレンジ (LPF) / ハイレンジ (HPF) の周波数→8kHz
・スロープ調整→12dB
詳しい操作については、ヘッドユニット側の取扱説明書をご覧ください。

■取り付け方法

- 底面部をブラケットに合わせはめ込み、前にスライドさせて固定してください。



■スラントスペーサーを使用する場合



トヨタ ラッシュ (H18/1～現在)

ダイハツ ビーゴ (H18/1～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。

ホンダ オデッセイ (H15/10～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：② ③ ④ ⑥ (スピーカー固定用) ⑨ ⑦ ⑮ (スピーカー取付用)
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※別売のインナーバッフルボード KTX-H172Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。

ホンダ ステップワゴン (H17/5～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：② ③ ④ ⑥ (スピーカー固定用) ⑨ ⑦ ⑮ (スピーカー取付用)
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※別売のインナーバッフルボード KTX-H173Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。

ホンダ ストリーム (H18/7～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：② ③ ④ ⑥ (スピーカー固定用) ⑨ ⑦ ⑮ (スピーカー取付用)
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※別売のインナーバッフルボード KTX-H173Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。

ホンダ フィット (H13/6～H19/10)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：② ③ ④ ⑥ (スピーカー固定用) ⑨ ⑦ ⑮ (スピーカー取付用)
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※別売のインナーバッフルボード KTX-H172Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。

ホンダ ライフ (H15/9～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：② ③ ④ ⑥ (スピーカー固定用) ⑨ ⑦ ⑮ (スピーカー取付用)
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※別売のインナーバッフルボード KTX-H172Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。

マツダ MPV (H18/2～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※1 別売のマツダ車用スピーカー KTE-102Sを使用して取り付けます。
固定方法に関してはKTE-102Sの取付説明書をご覧ください。
※2 別売のインナーバッフルボード KTX-T171Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。その際スピーカー固定ネジは本スピーカー付属の ⑦ を使用します。

マツダ プレマシー (H17/2～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

※1 別売のマツダ車用スピーカー KTE-102Sを使用して取り付けます。
固定方法に関してはKTE-102Sの取付説明書をご覧ください。
※2 別売のインナーバッフルボード KTX-T171Bでも取り付けできます。
固定方法に関してはインナーバッフルボードのパッケージ背面をご覧ください。その際スピーカー固定ネジは本スピーカー付属の ⑦ を使用します。

ミツビシ コルト (H14/11～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。

スバル インプレッサ (H19/6～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑦ ⑩ ⑬
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。
※1 別売のスバル車用スピーカー KTE-103Sまたはインナーバッフルボード KTX-F171Bを使用し取り付けます。
固定方法に関してはKTE-103S/KTX-F171Bの取付説明書をご覧ください。

スバル レガシィツーリングワゴン (H15/5～現在) レガシィB4 (H15/6～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑦ ⑩ ⑬
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。
※1 別売のスバル車用スピーカー KTE-103Sまたはインナーバッフルボード KTX-F171Bを使用し取り付けます。
固定方法に関してはKTE-103S/KTX-F171Bの取付説明書をご覧ください。

ダイハツ ソニカ (H18/6～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。

ダイハツ タント (H15/11～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。

ダイハツ ミラ (H18/12～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。

ダイハツ ムーブ (H18/10～現在)

●ドアパネルの取り外し

●スピーカー取り付け
使用部品：⑤ ⑩ ⑬ ⑮
ここに掲載されていない部品の取り付けに関しては表面のそれぞれの項目を参照してください。

変換コード⑬の極性に注意してください。
詳しくは表面の「車両コネクタ (T型タイプ) 時の注意」を参照してください。